



東北大学

平成21年12月8日

県政記者会報道機関各社 御中

東 北 大 学

東北大学電気通信研究所長候補者の選出について

このたび、本学電気通信研究所長 矢野 雅文 教授（62歳）の任期満了（3年、平成22年3月31日まで）に伴い、平成21年12月8日（火）開催の教授会において、第2次選挙（最終）が行われた結果、中沢 正隆 教授が選出され、平成21年12月8日（火）開催の教授会において同教授が次期電気通信研究所長候補者となることが了承されましたので、お知らせします。

記

候補者名： 中沢 正隆

任 期： 平成22年4月1日～平成25年3月31日

*この件に関するお問い合わせ先

電気通信研究所 総務課庶務係

電話 022-217-5420

FAX 022-217-5426

東北大学電気通信研究所長候補者の略歴等

(ふりがな) なかざわ まさたか

候補者名 : 中 沢 正 隆

任 期 : 平成22年4月1日～平成25年3月31日 (3年) (新任)

生年月日 : 昭和27年(1952年)9月17日 (57歳)

出身地 : 山梨県

部 局 名 : 電気通信研究所

講座(部門)名 : 研究部門 ブロードバンド工学研究部門
(研究分野) 超高速光通信研究分野

専攻分野(専攻)名 : 超高速光通信・レーザ工学

略 歴 : 昭和50年 3月 金沢大学 工学部 電子工学科 卒業
" 52年 3月 東京工業大学 大学院理工学研究科 修士課程
電子物理工学専攻修了
" 55年 3月 同 大学院 総合理工学研究科 博士課程
電子システム専攻修了

学 位 昭和55年 3月 工学博士 (東京工業大学)

職 歴 昭和55年 4月 日本電信電話公社 茨城電気通信研究所
光線路研究室
" 59年 9月 マサチューセッツ工科大学
客員研究員 (～昭和60年9月)
平成 元年 7月 NTT 伝送システム研究所 グループリーダー
" 6年 4月 NTT 研究開発本部 特別研究員
" 11年 4月 東北大学電気通信研究所 客員教授
NTT R&D フェロー
" 13年 4月 東北大学電気通信研究所 教授
" 20年 4月 東北大学 Distinguished Professor (現在に至る)

- 受賞
- 昭和 55 年 昭和 54 年度 丹羽保次郎記念賞
 - 〃 60 年 昭和 59 年度 日本光学会 光学論文賞
 - 平成 元年 第 5 回 光技術産業協会 (OITDA) 桜井健二郎記念賞
 - 〃 2 年 IEE, Electronics Letters Premium Award, U. K.
 - 〃 4 年 OSA (Optical Society of America) Fellow Award, U. S. A
 - 〃 5 年 科学技術庁長官 注目発明表彰
 - 〃 〃 レーザー学会 研究業績賞
 - 〃 6 年 電子情報通信学会 業績賞
 - 平成 6 年 Fifth Opto-Electronics Conference (OEC'94)
Best Paper Award
 - 〃 7 年 IEEE Fellow Award, U. S. A.
 - 〃 9 年 科学技術庁長官賞 (研究功績者賞)
 - 〃 13 年 電子情報通信学会 フェロー
 - 〃 14 年 IEEE Daniel E. Noble Award, U. S. A.
 - 〃 〃 電子情報通信学会 第 8 回 猪瀬賞
 - 〃 〃 第 27 回 科学技術振興事業団 井上春成賞
 - 〃 17 年 OSA R. W. Wood Prize, U. S. A.
 - 〃 18 年 第 46 回 東レ科学振興会 東レ科学技術賞
 - 〃 〃 Thomson Scientific Laureate
(トムソンサイエンティフィック栄誉賞)
 - 〃 20 年 総務省 志田林三郎賞
 - 〃 21 年 第 7 回産学官連携功労者表彰「内閣総理大臣賞」
 - 〃 〃 東北大学 総長特別賞
- など 34 の賞を受賞

- 学会活動
- IEEE フェロー、OSA フェロー、電子情報通信学会フェロー、
 - 応用物理学会、日本光学会、レーザー学会会員、
 - H17 年度電子情報通信学会エレクトロニクスソサイエティ会長
 - IEEE Photonics Technology Letters (Associate Editor 2001-2005)
 - OSA Optics Letters (Topical Editor 2002-2006)
 - Optical Fiber Technology (OFT) Honorary Editor
 - Optics Communications Advisory Editorial Board
 - OSA Board of Directors
- など

○ 主要論文

業績に関する主要文献

- [1] M. Nakazawa, Y. Kimura, and K. Suzuki, Appl. Phys. Lett., 54, 295(1989).
- [2] Y. Kimura, K. Suzuki, and M. Nakazawa, Appl. Phys. Lett., 56, 1611(1990).
- [3] M. Nakazawa, Y. Kimura, and K. Suzuki, Electron. Lett., 25, 199(1989).
- [4] M. Nakazawa, E. Yoshida, and Y. Kimura, Electron. Lett., 30, 1603 (1994).
- [5] M. Nakazawa, T. Yamamoto, K. R. Tamura, Electron. Lett., 36, 2027 (2000).
- [6] M. Nakazawa and K. Suzuki, Opt. Lett., 26, 635(2001).
- [7] M. Nakazawa, T. Hirooka, F. Futami, and S. Watanabe, IEEE, Photon. Technol. Lett., 16, 1059(2004)
- [8] M. Nakazawa, M. Yoshida, K. Kasai, and J. Hongo, Electron. Lett., 42, 710 (2006)